

# EX. VIEW



GARDENING NEW TREND

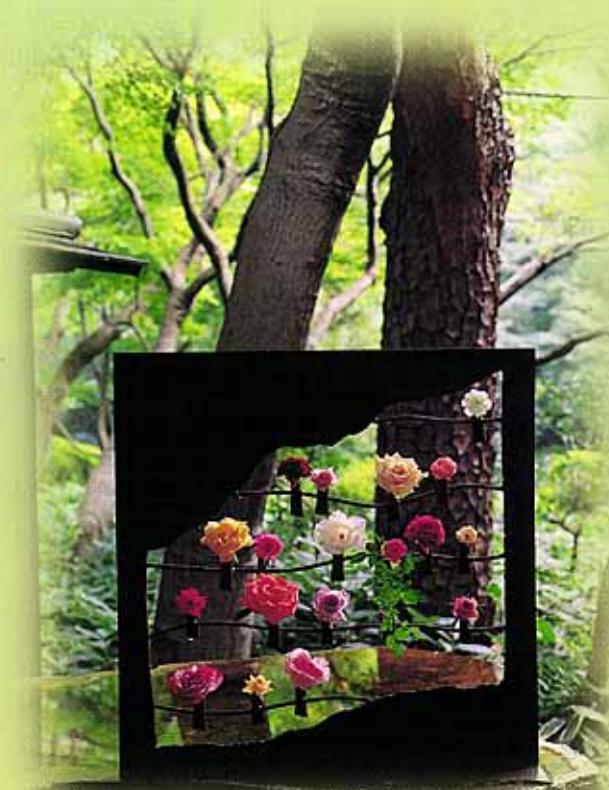
## 私のガーデニング・マインド

庭は、か・き・く・け・こ のアート空間。

料理は「さしすせそ」。これに対し私は、生け花や庭づくりの心構えは「かきくけこ」だと思うんです。

**か**は「感謝」と「感動」。花という自然の美しい恵みに心から感謝し、自分で育てて慈しみ、花の生命力や自然の営みに感動する歓びですね。**き**というのは、「季節」や「気遣い」の意味合いで。四季折々の美しさを織り込みながら、我が子を育てるように草花や木が根付くのを気遣う。大事にしすぎても、ちょっとひ弱になってしまいますね。**く**は「寛ぎ」です。庭仕事の手を少し休めて、仕上がりを眺めたりお茶を飲んだりする空間があると素敵です。

**け**は「決断」と「景色」。生け花もそうですが、どこを切ったらよいか、何に絞り込むかの決断が大切です。景色も、庭からばかりでなく、住まいの1階から、2階から、あるいは外から、いろんな視点で見てください。そして**こ**は何よりも「好奇心」。ここがいちばん大切で、好奇心があれば、いつもものが新鮮に見られます。たとえば、庭を自然と人間が創り出すアート空間と捉え、庭に生け花を飾るという新発想。自分で丹精した花がしおれるまえに摘み取り、生け花として蘇らせ、花の一生を慈しむ。そんなガーデニングの歓び、愉しみ方もあると思います。



草道家 假屋崎 省吾 氏

早稲田大学卒。草月流家元勅使河原宏に師事。「美をつむぎだす手を持つ人」と美輪明宏氏にも評される。草月出版新人賞受賞後、インテリアやディスプレイの分野でも数々の賞を受賞。クリントン米大統領就任式や天皇陛下御在位10年記念式典の花の総合プロデュースを務めるなど内外のVIPからも高い評価を得る。テレビ、雑誌、新聞でも幅広く活躍中。著書に「花夢中」「ユリを愉しむ」「花旗」他多数。今秋、笠間日動美術館・春風萬里荘にて個展も開催(11/1~11/5)。

〈教室〉  
STUDIO LEAF 假屋崎 省吾 花教室  
〒155-0031 東京都 世田谷区 北沢1-32-18  
TEL 03-5454-8687 FAX 03-5454-4187  
URL <http://warp.on.anena.ne.jp/>

作品集「花旗」(メディアファクトリー刊)より  
撮影:林 雅之 氏

## I N D E X

- ガーデニングニュートレンド ..... 1
- ガーデンヴァール ブランディングコンテスト ..... 2
- 設計ノート ..... 7
- 秋の新商品ダイジェスト ..... 10
- 街庭会通信 ..... 裏表紙
- 街庭会スタッフ紹介 ..... 裏表紙



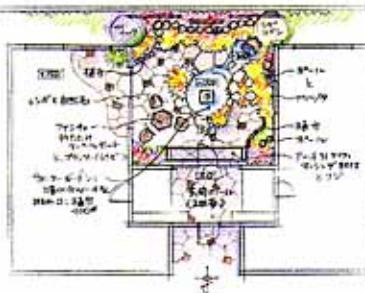
ガーデンヴァール

## プランニングコンテスト 入賞作品発表

## ベストプラン賞

## 花いっぱいのテラスガーデン

株式会社 春光園



2世帯住宅の中庭という設定のガーデンプラン。住宅のアプローチ部である玄関ホールにも面しており、訪問客のもてなし空間としての配慮もされています。入り口にはガーデンヴァールのブリックアーチを配しげート的に扱い、センターの噴水、その奥につるばらのフェンスを設けて、コンパクトな庭でありながら奥行きを感じるレイアウトとなっています。セラミックの植升とポールにより変化をつけたオーガニックな花壇は、

単調になりがちなスクウェアな中庭を楽しいものとしています。アーチに取り付けたオーニングは、開かれることで中庭をよりいっそうのくつろぎ空間として演出し、家庭の楽しげな会話、友人達を招いてのガーデンパーティーの賑わいが聞こえてきそうです。花がいっぱいの時期はもちろん、冬季においても日溜り空間として、四季を通じてきっとプロパンス風の風の吹く魅力あるガーデンになることでしょう。

## ●コンテスト総評と入賞店

ご好評のガーデンヴァールシリーズを主にした図面プランで作品を競う「ガーデンヴァール」プランニングコンテストは、この4月1日から5月20日にわたって行い、計562点のご応募をいただきました。

応募4部門…

- Front Yard
- Border Yard
- Main Garden
- Back Garden の作品について

- 当シリーズの素材が生かされている
- ゾーニングポイントがおさえられている
- シンプルで美しい
- 将来性があり提案の工夫がある…等を基準に審査されました

総評…… 目まぐるしい技術革新の波に足がさらわれそうな毎日、そのような日々の中にありながら、一方で大地との触れ合いを望み、昔ながらにささやかな土地を囲い、育み、自然の中で過ごしたい。そのような庭という存在に、これまでにない関心が高まっています。世界的なブームとも呼べる「ガーデニング」は、このような状況の中で単なる流行だけではなく、「私達に必要な物として」、「自分達の生活を豊かにしてくれる“技”として」、欠くことのできない要素となっております。ガーデンヴァールシリーズは、この市場背景に応えるべく商品化されたシリーズです。それらを利用してどのようなガーデニングができるかを募集したコンクールが、この度行われた「ガーデンヴァール」プランニングコンテストです。多数の応募作品を拝見しておりますと、皆様が日々実務の上で顧客のニーズに応えていらっしゃる様が十分推測されました。最終審査においては、プランナーの方々の日々の外構デザイン、庭への研究と工夫が感じ取れる秀作が多く、審査員一同の選定作業は、きわめて困難を要しました。また、一方では、作品のアイディアの素晴らしさに刺激を受けたり、みずみずしい感性との出会いに新鮮な驚きを感じました。

今後、ガーデニングブームは、ブームで終わらずにしっかりと大地に根をはり、定着していくことでしょう。その中で、本コンテストが一つの通過点として終わることなく、皆様の心にしっかりと留まり、育んでいくて頂ければ幸いです。



コンテスト審査員長 笠嶋 孝至 氏

笠嶋 孝至（環境造型デザイナー）  
株式会社 スーパーフランナーズ  
代表取締役  
1970-千葉大学工業系匠学科卒業  
1971-早稲田大学建築専修学部で学ぶ  
1975-株式会社スーパーフランナーズ  
設立

…店舗住宅設計・東京サミット等の  
イベント会場デザイン・造園デザイン  
等を手がける。

## 入賞店一覧

## ベストプラン賞 Back Garden部門 株式会社 春光園

A部門 Front Yard	
トップ賞	株式会社 名正
金賞	ライト道園社
銀賞	東洋工業株式会社
銅賞	ボラスガーデナーズ株式会社
銀賞	三友建設株式会社
銀賞	株式会社 ミスター・ホームサービス
銅賞	新三協アルミ株式会社
銅賞	エコレック株式会社
銅賞	株式会社 ウェックス
銅賞	ホームエイト株式会社

B部門 Border Yard	
トップ賞	株式会社 アウトテリアホーム
金賞	ボラスガーデナーズ株式会社
金賞	ライト道園社
銀賞	株式会社 瀬戸館 四国営業所
銀賞	鷹林ブロック工業
銀賞	エコレック株式会社
銅賞	アートハウジング松本
銅賞	有限会社 ホームマテリアル
銅賞	コーケンエクステリア
銅賞	有限会社 鈴木アルミニウム

C部門 Main Garden	
トップ賞	株式会社 アキラ
金賞	有限会社 丹羽エクステリア
金賞	株式会社 フジホーム
銀賞	株式会社 ダイターエクステリア
銀賞	株式会社 春光園
銀賞	有限会社 エクステリアアルファ
銅賞	住友林業総合株式会社
銅賞	セキスイエクステリア株式会社
銅賞	株式会社 ヤマウチ建材
銅賞	有限会社 ハマタケ

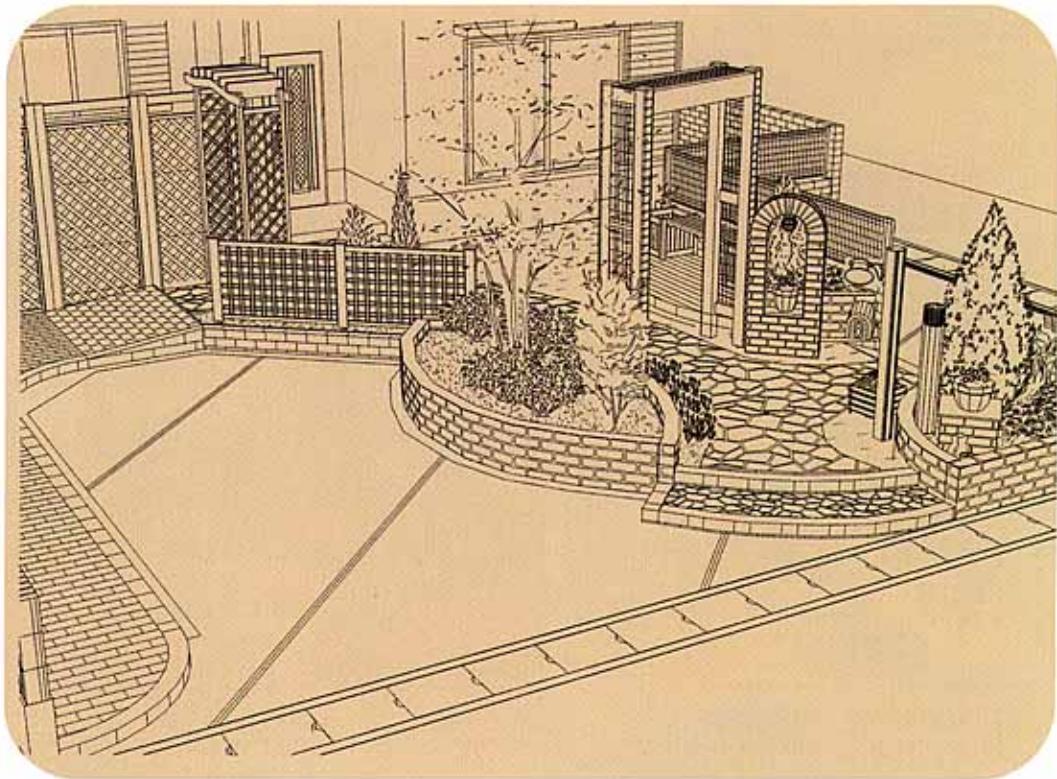
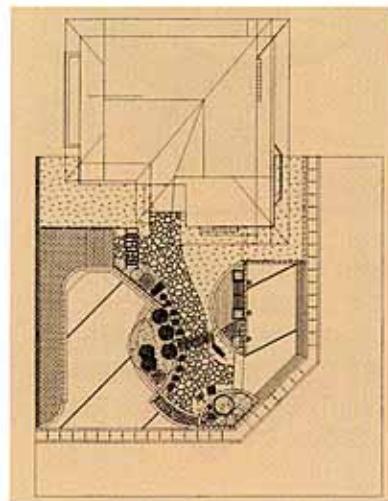
D部門 Back Garden	
トップ賞	加々見園
金賞	株式会社 アウト・ハウス 三島営業所
金賞	千葉グリーンセールス株式会社
銀賞	有限会社 ホームガーデン弘和
銀賞	住友林業総合株式会社 小山営業所
銀賞	株式会社 御庭番
銅賞	株式会社 和共住器
銅賞	株式会社 建築工房わなべ
銅賞	株式会社 アウトテリアホーム
銅賞	株式会社 グリーン京阪



ガーデンヴァール

## プランニングコンテスト

A部門

Front Yard  
フロントヤード

## トップ賞

株式会社 名正様

プランナーの意図は、角地における2台駐車スペースの確保と、どれだけ楽しいアプローチにすることができるかが課題だったようです。その、かなり困難に見えるシチュエーションを、駐車スペースを左右に振り分けて、センター部にアプローチゾーンを取り、ガーデンヴァールの商品群を巧みに配置した前庭として解決しています。ゆるやかなカーブ状のエントランス、中ほどのウッドデッキに置かれたウッドベンチ（プランターシート）などアプローチガーデンとしても、かなり楽しい仕上がりとなっています。



## 金賞

ライト造園社 様

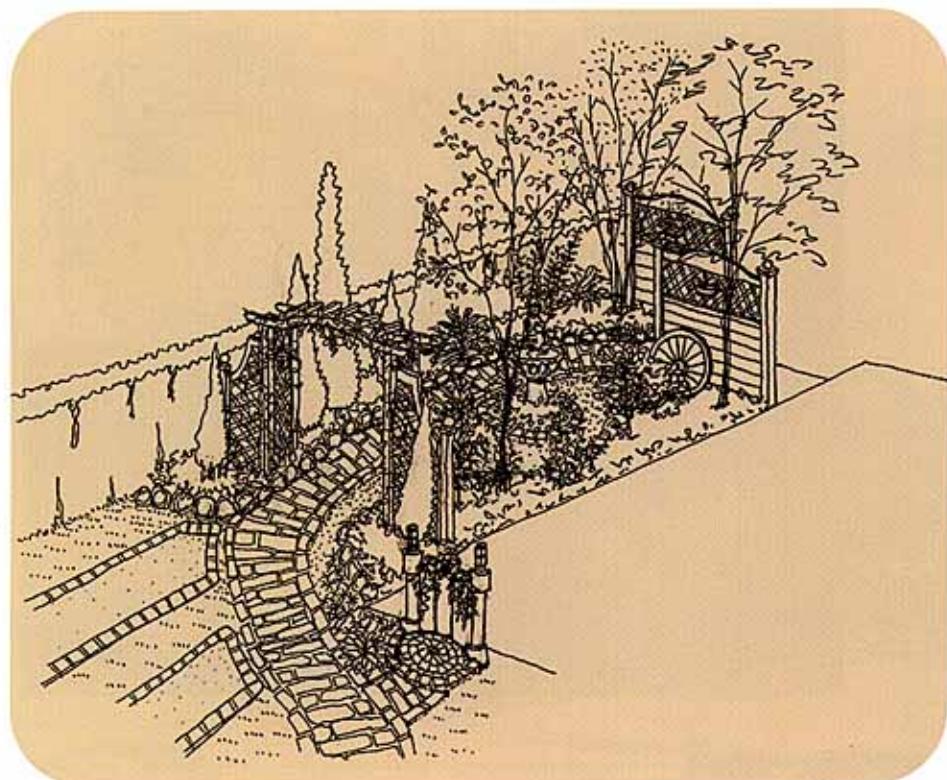
オープンなエクステリアデザインを意図しながら、門扉両サイドは花台と植栽によるセミクローズな部分をバランスよくまとめています。オーニング付のブリックアーチも置かれ、ちょっとしたウェーティングスペースやフロントガーデンを楽しむ場所として空間が活かされています。



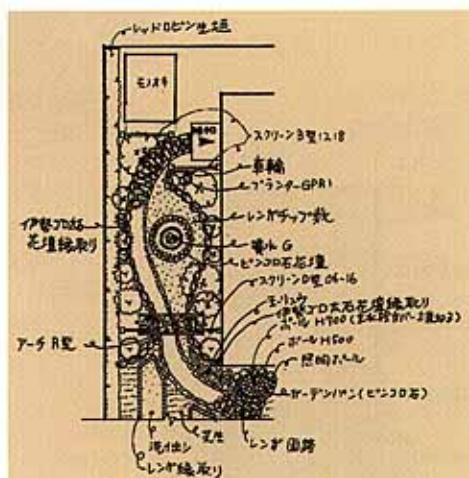
## 金賞

東洋工業 株式会社 様

パーキングスペースも取り込んだフロントガーデンとしてまとめられています。曲線使いの平面プランにより、変化のある前庭としながら、ガーデンヴァールのカラーに調和させた素材選びでオシャレな空間が生まれています。



B部門  
**Border Yard**  
ボーダーヤード



**トップ賞**

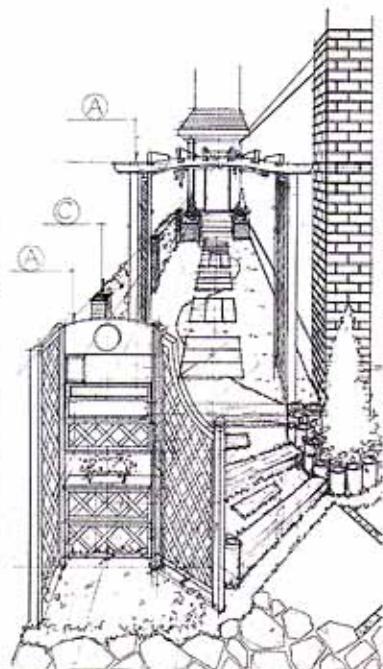
株式会社 アウトテリアホーム 様

勝手口への通路部分をイングリッシュ風ガーデンにしたプランです。一般的にボーダーヤードにおける勝手口付近は雑然としがちですが、レンガの小路にゆるやかなカーブを設け、また、途中には噴水によるポイントを設けることで、小さな敷地ながら変化のある魅力的なガーデンプランとなっています。奥に見えてしまう物置と勝手口のドア部をウッドスクリーンで隠して空間の完成度を高め、セラミックポールでカバーされた立水栓を持つガーデンパンの処理も、ガーデンエレメントとしては重要な役目を果たしています。いろいろな部分にプランナーのオシャレなセンスがしのばれます。

**金賞**

ボラスガーデナーズ 株式会社 様

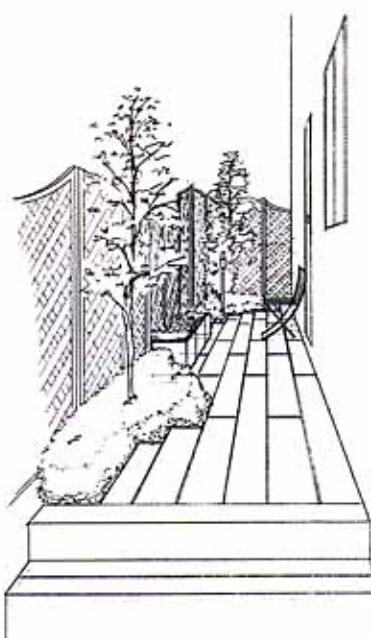
奥まった玄関へのアプローチガーデンです。狭い敷地の導入ラインはどうしても直線的に通路を設けることになってしまいます。プランナーは、単調になりがちなこの部分を地面の仕上げをウェーブ状に変えることでリズミカルに解決しています。ハーブ類の緑の充実も加わり、きっと豊かなボーダーガーデンになることでしょう。



**金賞**

ライト造園社 様

勝手口や風呂場に面した部分は住宅敷地内では見捨てられがちなスペースですが、通気性、透光性のよいウッドスクリーンを利用して機能的で快適なボーダーヤードとしています。プランターを利用したキッチンガーデンは日々の食卓にアクセントを加えます。また、フェンスをウォールガーデンにすることで、浴室の窓から見える花や果実は、ひとときのバスタイムのスパイスとなるでしょう。





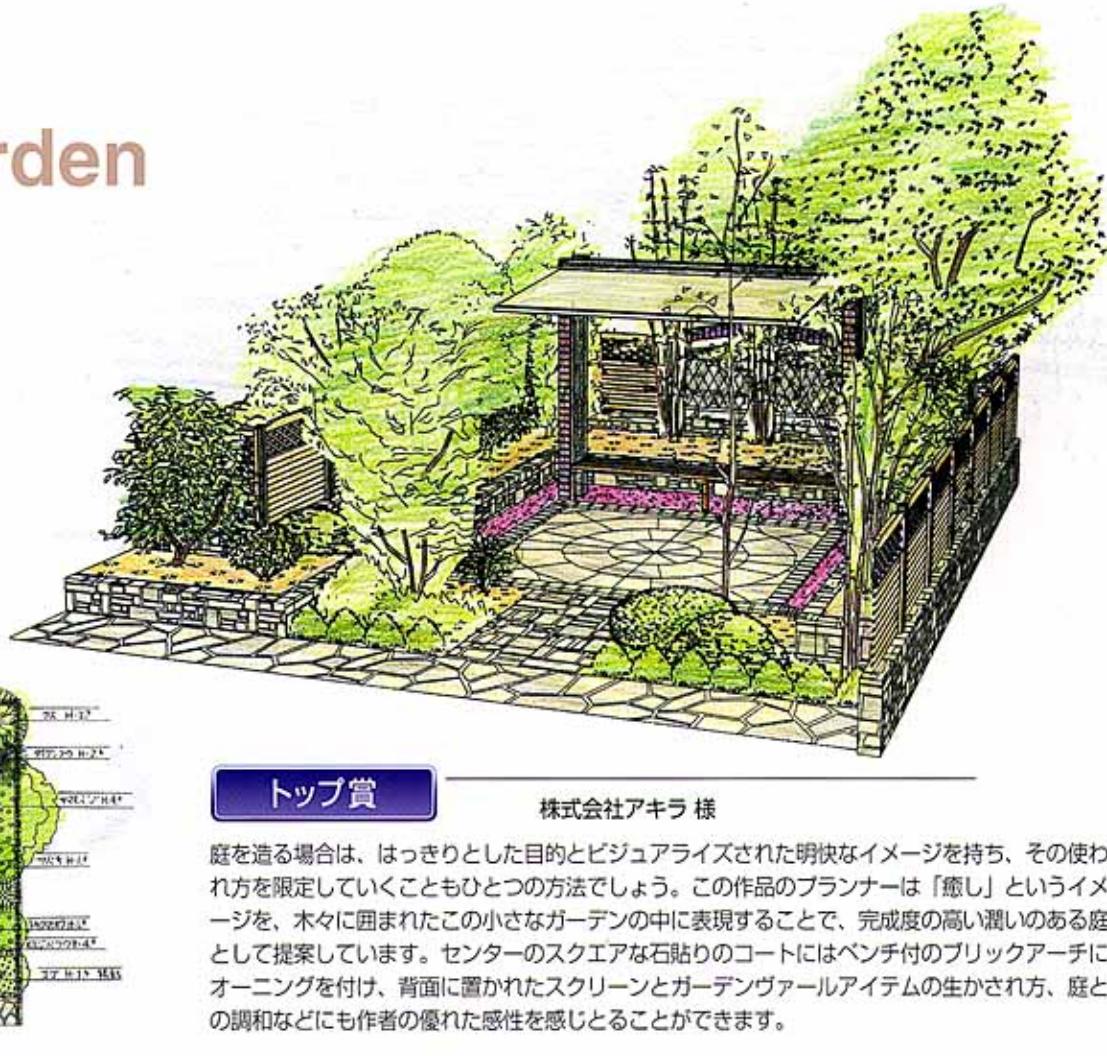
## プランニングコンテスト

ガーデンヴァール

C部門

# Main Garden

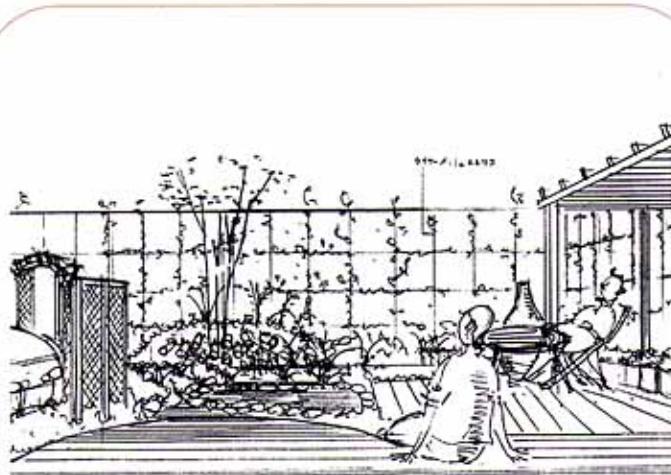
メインガーデン



### トップ賞

株式会社アキラ様

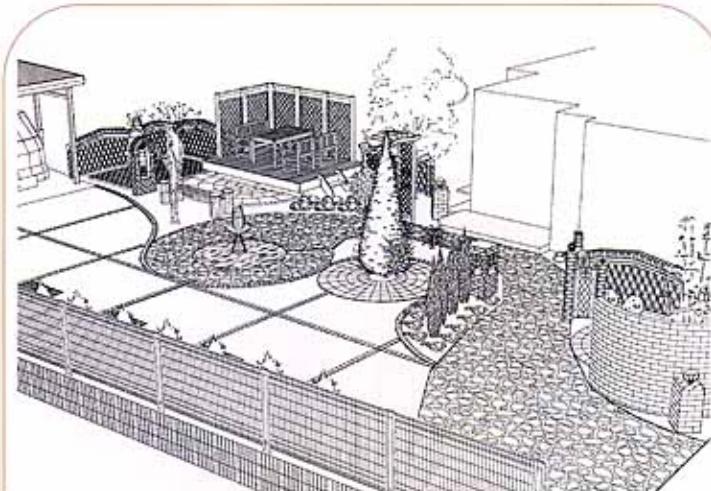
庭を造る場合は、はっきりとした目的とビジュアライズされた明快なイメージを持ち、その使われ方を限定していくこともひとつ的方法でしょう。この作品のプランナーは「癒し」というイメージを、木々に囲まれたこの小さなガーデンの中に表現することで、完成度の高い潤いのある庭として提案しています。センターのスクエアな石貼りのコートにはベンチ付のブリックアーチにオーニングを付け、背面に置かれたスクリーンとガーデンヴァールアイテムの生かされ方、庭との調和などにも作者の優れた感性を感じることができます。



### 金賞

株式会社 フジホーム様

ガーデンスペースにカースペースが張り出してしまうことは一般的な住宅によくあることです。プランナーはこのような条件を、庭と駐車スペースをさりげなく融合し、アジアンライフというひとつのテイストをイメージしながら解決しようと試みているようです。庭奥に設けられた築山の部分ではセラミックのポールや植升が扇状に並べられて個性的にデザインされ、素材の面白さを活かしています。



### 金賞

有限会社 丹羽エクステリア様

敷地奥に大型駐車スペースを持つ住宅のメインガーデンです。建物とカースペースとをつなぐ部分を庭として、フロント部分ともつながりをもたせ計画されています。きっとこの家の住人のライフスタイルには、カーライフがかなり大きなファクターとなっているのでしょう。車寄せ風なデザインでガーデンに噴水やベンチがあり、ヨーロッパのカントリーサイドの風景がしのばれるようです。

D部門  
**Back Garden**  
バックガーデン

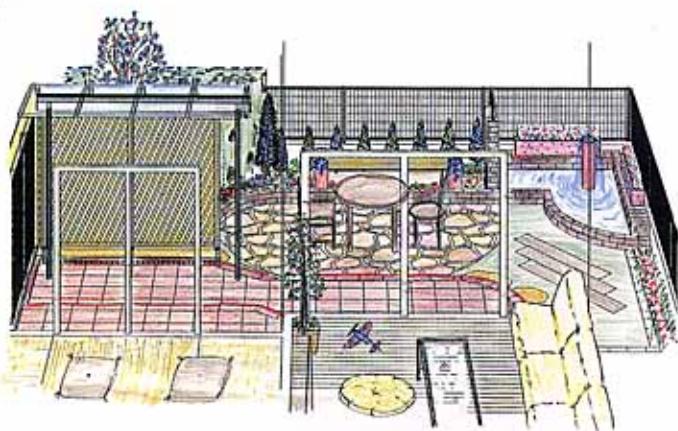


トップ賞

加々見園 様

暗くなりがちなバックガーデンを、もうひとつのリビングスペースとして活用したプランです。建物との高低差をウッドテッキをステップとして用い、インテリアとエクステリアをうまくつなぎ、外へ出てみたくなる工夫がされています。

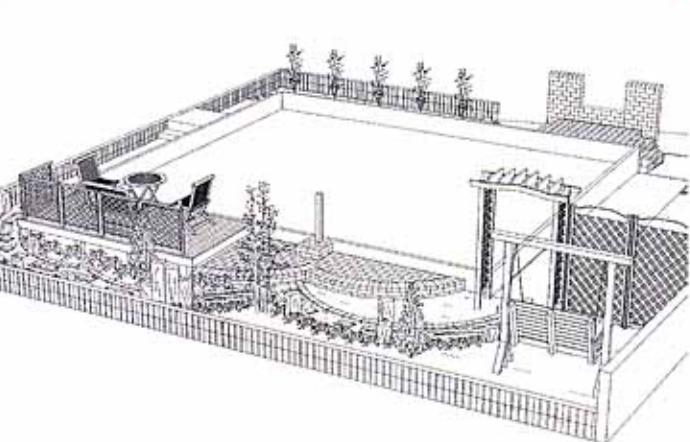
ガーデンサイドに設けられたウッドアーチR型は空間のポイントでもあり、お客様へのもてなしスペースとしての重要なエレメントになっています。



金賞

千葉グリーンセールス 株式会社 様

少し広めのバックガーデン、テラコッタ敷きのテラス、割石敷きのガーデン中央スペースとマテリアルを変化させ、屋外空間に印象的なティースペースを創り出しています。コーナーに計画されたウォーターゾーンのセラミックポールを利用した水の噴き出し口もグッドアイデアで、庭の魅力的な要素となっています。



金賞

株式会社 アウト・ハウス 三島営業所 様

傾斜したバックヤードを扇状のステップで処理し、変化のあるバックガーデンに仕上がっています。各段差ごとに違う素材を用い、視覚的にリズム感のある楽しいプランです。駐車スペースと庭との間を仕切ったウッドスクリーンも、プライベートゾーンを程よく確保しています。



福島県福島市 H邸

専務取締役  
森藤 学 氏エクステリアプランナー  
金子綾子 氏

株式会社 春光園

福島県福島市



H邸／主庭から続く建物南側のテラス庭のシーン。バーコラ、枕木、レンガ、タイルなど、自然素材を効果的に使って、快適な安らぎ空間を演出。センスよくアレンジされた草花の美しさも一層引き立ちます。

## 啓蒙に力を入れて美しい街並みづくりに貢献

わが社は造園業からスタートしましたが、エクステリアをトータルに提案するため、ブロック、金物、土木、造園、園芸とすべてを扱う業態へ転換しました。ハウスメーカーや官公庁から受注する「春光園」と、エンドユーザーを顧客とする「フレオ」の二つの体制をとっています。フレオでは、園芸店やショールームを開設して、個人住宅のガーデンプランニングや工事メンテナンスなどを手がけていますが、最も重視しているのは、お客様のエクステリアへの意識を高める啓蒙で、庭のプランニング方法やフラワーアレンジメントなど、さまざまな講習会を毎月定期的に行っています。こうした活動によって、少しでも多くの人がエクステリアに関心を持ち、空間づくりを工夫するようになればと願っています。なぜなら、それが潤いのある美しい街並みづくりにつながり、資産価値も高くなると考えるからです。

ガーデニング工事は、車の購入と同じくらいコストがかかり、しかも簡単にやり直せないので、設計担当者が営業を兼任してお客様の要望にきめ細かく対応するよう努めています。設計にあたっては、「植物を引き立てる舞台づくり」をコンセプトに、今回の「ガーデンヴァール」プランニングコンテストで受賞した作品のように、木材やレンガ、自然石など、植物と調和する自然素材を多用して、年を経るほどに味わいが深まる庭などを提案しています。また、お客様が手を加えながら、生涯を通してガーデニングを楽しめるように、完成した庭をというのではなく、初めに全体的なプランを立ててベース部分をしっかり造るというスタイルも重視しています。エクステリア空間によって暮らしが豊かになるように、生活提案型のプランニングにますます力を入れていきたいと考えています。

福島県福島市 I邸  
道路に面する門前に、ピンコロ石張りのオープントラックスペースを設けています。アールを取り入れたレンガの花壇、シンボルツリーのナツツバキが潤いを添え、道行く人にとってスポット公園のような印象を与えます。



埼玉県越谷市 K邸



K邸／オリジナルレンガの3色の組み合わせが、庭に豊かな表情を広げています。リビングの前面にバーベキューコーナーを設け、道路から室内が見えない高さにレンガを積むなど、細かい配慮も。



係長（設計担当）  
伊東 穂高氏



係長（営業担当）  
野上 桂一氏

ポラスガーデナーズ 株式会社

埼玉県越谷市

## 限られたスペースを生かす 魅力的なデザインを工夫

わが社は中央住宅から責任ある生産体制を確立することを目指し、設立された関連会社で、中央住宅が手がける分譲住宅や注文住宅の外構工事が中心です。そのため、物件の地形や基礎工事の状況が正しく把握できるのでトラブルが少なく、建物本体と同時にエクステリアを設計するケースも多いので、建物にマッチしたソーニングやデザインができる利点があります。最近、「御庭番」を導入し、バース作成と見積り計算の効率がアップしたので、よりよいプレゼンテーションができるよう、さらに活用していく考えです。分譲住宅では、その土地の環境や性格に合わせたエクステリアを造ることが第一ですが、エクステリアは街並みの一部ですから、どのケースも景観を重視しています。3カ月に一度、全社員投票によるグループ内の施工例デザインコンテストを行っているのもその一環で、時代の流れや好みなどを認識して、デザインに反映させています。

注文住宅の場合は、お客様の要望に対応すると同時に、日照や隣家との関係を考慮して、必要な装いや植物の選び方などをアドバイスすることも重要です。また、設計は、エクステリアを植栽と一緒に生き物と考え、やりすぎないようデザインのポイントを絞ること、そして、住み手の個性を生かす仕掛けづくりや全体の調和などに留意しています。

今回、「ガーデンヴァール」プランニングコンテストで受賞した2作も、以上の内容を考慮したプランです。フロントヤードでは、アールを取り入れたデザインで全体をまとめ、人の目を楽しませるフォーカルポイントを作りました。狭いアプローチのボーダーヤードでは、地面の仕上げをウェーブ状にして、導線は直線でも視覚的にリズム感をつけ、直線と直線がぶつかる角の部分の足元に円形の花壇を造って印象を和らげるなどの工夫をしています。わが社が手がけるエリアは、埼玉、千葉、東京の一部で、平均的な敷地の広さは30~40坪…エクステリアのスペースも限られる場合が多いので、今後も空間を最大限に生かす魅力的なデザインを心がけていきたいと思います。



埼玉県越谷市 M邸

植栽スペースとアーチを配して、イキイキとした空間に仕上げた細長いアプローチ。隣家との境にはウッドスクリーンを立てて目隠しに。ペイントしたグリーンの色が草花と優しく調和しています。



周囲の家々が入り組んでいるため、アプローチに番地がペイントされています。



H邸メインガーテン

株式会社 名正

群馬県前橋市



代表取締役 加藤名正氏

## 質の高い設計力と施工力で信頼を高める

ここ数年のブームの影響で、長年外構工事に携わってきた会社も、ガーデニング情報の収集や専門的な研究が急務です。そこで、わが社でもガーデニングプランを行うスタッフを育て、これまで積み重ねてきたキャリアと連動させながら、ニーズに応えるよりよいエクステリア空間の提案に力を入れています。ただし、お客様の信頼を得るためにには、設計での提案だけでなく、施工の実例が説得力を持ちます。お客様はでき上がったものを見て、われわれのセンスや工事の良し悪しを判断することが多いからです。図面はあくまで“提案のための絵”。施工する際には、その絵に忠実に造る力だけでなく、細かい寸法の修正を的確に行ったり、無駄な手間をかけずに仕上げる力も必要です。たとえば、同じアールを取り入れたフェンスを造っても、職人の腕次第で仕上がりには差が出るからです。さらに、使いやすさを考慮した仕上げの工夫も大切。そこでモノをいうのが熟練の職人や経験豊富な現場監督の力…。つまり施工力です。ですから、わが社では、新しい発想や提案力の強化とともに、総合的な施工力の強化を図っていく考えです。

今回の「ガーデンヴァール」プランニングコンテストでは、フロントヤードのプランを出品しました。フロントヤードは、道行く人や訪れる人の目を楽しませる空間づくりも大切ですが、私は“住み手がその空間の雰囲気をいかに楽しめるか”を第一に考えて、ゾーニングやデザインを工夫しました。また、プランニングにあたっては常にオリジナリティを重視して、遊び心を盛り込んだデザインを提案していますが、それがお客様のごだわりとマッチすることがやり甲斐であり、喜びです。まだキャリアが2～3年と浅いですが、地域で御庭番を使う人たちと研究会を作っているので、よりよい提案ができるよう、お互いに触発し合ってがんばりたいと思います。

(営業部 村山和久氏談)



H邸／広場の隅々と一体になったシンプルな空間が、さまざまな回らんやくつろぎの場となる機能的なガーデンリビング…コーナーの立木とその木陰が空間に心地よいアクセントをつくり出しています。



H邸／駐車スペースを分散配置させて、アプローチを中心感をもたらせたフロントヤード…アールの組み合わせで構成されたリズミカルな空間が、人を楽しく誘導します。



営業部 村山和久氏



**機能門柱 機能門柱KB型 (R・V・Uタイプ)**

アプローチをモダンに演出する3デザインを追加



**カーテンゲート  
ボチガード (ペットガードタイプ)**

ペットの道路への飛び出しや侵入を防ぎます



**カジュアルタイプ**

**門まわりグッズ  
ブトニーサインプレート**

格調高いクラシックタイプと楽しいカジュアルタイプを追加



**木製フェンス ウッディA・B型 竪木タイプ**

連続性が美しい笠木タイプが新登場



**樹脂竹垣 紗更 黒竹柄色追加**

御簾垣と四ツ目垣に深みのある黒竹柄色を追加



**風除室 ひと暖楽**

引戸に太框を使用した重厚なデザインの風除室  
小窓は引違い・ルーバー・上げ下げの3タイプの窓が選べます。



**ウッドデッキタイプ**

くつろぎ感たっぷりの  
カジュアルリゾートプラン  
日除けとデザインテラスの  
アイテム追加により、自由な  
空間を演出します

◀ カジュアルリゾートプラン



**スキー・スノーボードラック  
アルペナ**

スキー板・スノーボードの便利なラック  
折り畳みで収納も場所をとりません



**大型カーテンゲート  
マルーゼ・ナミーゼ フラットレール**

G.L面からのレールの突出がないフラットレール…大型車両通行による土間の破損を軽減します



**テラス囲い 晴れもよう**

- 施工迅速なガラス組み込みタイプ追加
- 設置場所を選ばない土間勾配対応下枠追加
- ムダのない一枚梱包の屋根側面パネルや天井カーテンの価格ダウン…など改良・追加しました

# おにわかい つうしん 御庭会通信



東北御庭会総会風景

## ●群馬御庭会 総会

5月23日 前橋東急イン

群馬地区では、当社 中村室長により、P.L法の適用事例の紹介や住宅保証制度の説明など、今後のエクステリア業界においても、重要な関わりを持つテーマについての講演が行われた。その他、スーパー御庭番 Ver 2.0の概要説明と2000年春の新商品紹介が行われた。

## ●東北御庭会 総会

9月18日 仙台サンプラザ

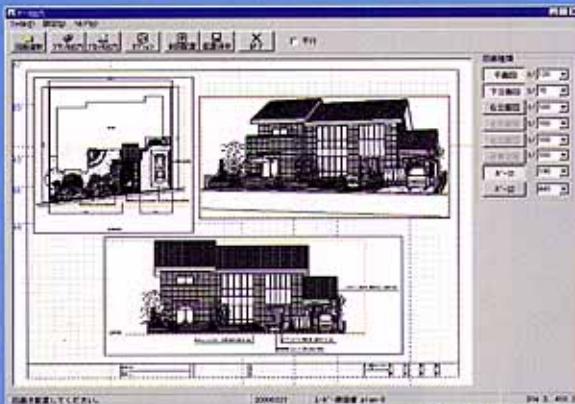
東北地区では、先般発表された「ガーデンヴァールプランニングコンテスト」入賞作品の表彰式が行われた。また、スーパー御庭番Ver. 2.0の概要説明とタウンスケープデザイナーとよだみき先生の講演会が実施された。



### ●タウンスケープデザイナー とよだみき先生 講演会

今回の講演は「建物と庭空間のつながりについて」をテーマに、建物と庭の接点をどのようにデザインしていくかについて、実例を交え熱く語られた。

## スーパー御庭番 バージョン2.0リリース



出力画面のイメージ図

2000年6月にスーパー御庭番のVer.2.0がリリースされた。今回のバージョンアップでは、出力画面をスーパー御庭番に完全対応させ、オリジナル図枠の作成やフォント変更など、従来よりも多彩な表現での出力が可能となった。また、2000年ガーデンエクステリア春の新商品データも追加した。

## おにわばん 御庭番スタッフ紹介

長野県小県郡 信濃ハウジング株式会社

「御庭番は操作が簡単で使いやすく、しかも鮮明でわかりやすいバースが仕上がるるので、プレゼンテーションに大いに役立っています。

お客様の評判も大変よく、受注増につながっています」



中澤 邦繁様

こちらの地域では、1月から2月は雪で作業ができなくなるので、3月から12月の間にフル回転で仕事をこなします。息をつく暇があまりありませんが、信州は温泉の宝庫ですから、たまの休みにあちこち温泉巡りをするのがいちばんのストレス解消法ですね。



中澤 英樹様

中澤 健一様

自分の思ったとおりに仕事を段取りよくこなすことがモットーです。その手助けをしてくれるのが御庭番ですね。休みの日は、夏場なら川や海でジェットスキー、冬場はスキーを楽しんでいます。流行のスノーボードに走らず、あくまでスキーにこだわっているんです。

### 中澤 英樹様

御庭番は、お客様の要望を細かいところまできちんとカタチにできる点が大きなメリットですね。仕事以外で力を入れているのはサッカー。友人とチームを作っていて、月に2回は全員で練習をします。もちろん観戦も楽しみのひとつ。とくに中田選手が好きですね。

三協アルミ

〒933-8610 富山県高岡市早川170 三協アルミニウム工業株式会社  
エクステリア建材事業本部 EX.VIEW展示室  
TEL0766-20-2261 FAX0766-20-2071  
ホームページアドレス <http://www.sankyoalumi.co.jp/index/ex.htm>